

大阪高体連サッカー部
公式記録

会場責任者	主審サイン
多田 雅征	平野 伸一

大会名	平成23年度 第66回大阪高等学校総合体育大会	決勝	平成23年11月12日 (土) 13:00 キックオフ	競技時間 80分 延長20分 観衆 約4000人	記録者 上河原哲夫 松原 正志 田中 智晃
-----	----------------------------	----	--------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------

会場	大阪市長居第二陸上競技場	晴 曇 雨	強弱 無	芝	状態 良好 不良 泥沼	主審 平野 伸一 氏	副審 A1 富末 豪 氏 A2 北村 成司 氏	第4の審判員 岸野 敏昌 氏
----	--------------	-------------	---------	---	----------------------	---------------	-------------------------------	-------------------

【チーム名】	延kick off	kick off	1 前半	1	【チーム名】	延kick off	kick off
近畿大学附属	高等学校	先	1 後半	0	大阪桐蔭	高等学校	先
			延長前半				
			延長後半				
			PK戦				

交代時間	シュート (得点者は*印)				学年	選手名	背番号	位置		背番号	選手名	学年	シュート (得点者は*印)				交代時間
	延長後半	延長前半	後半	前半				前半	後半				延長前半	延長後半			
分					3	高田 航輔	1	GK	GK	1	宮崎 悠平	3					分
分					3	佐々木 健人	3	DF	DF	2	紀田 幸	3					69 分
分					3	白井 秀典	4	DF	DF	5	元澤 慎之介	3					分
分					3	鈴木 崇史	5	DF	DF	3	福井 秀	3			1		分
分					3	安田 大樹	6	MF	DF	4	眞野 寛規	3					分
分					2	平阪 謙太	14	MF	MF	6	筏 修造	3	1				69 分
55 分					2	苺谷 光将	15	MF	MF	8	中尾 元基	3					分
80+2 分					2	内野 圭	16	MF	MF	17	羽座 来飛	3	1				62 分
分			1		3	荒金 照大	7	FW	MF	10	中村 真輔	3					59 分
69 分			* 2	* 1	3	黄 将健	8	FW	FW	9	田中 淳一	3	* 1	2			分
交代選手			2	1	3	刈谷 聖哉	10	FW	FW	11	堀口 巧	3		1			53 分

交代要員

番	分				2	河内 裕介	17	GK	GK	12	宮西 佑弥	3					分
16 番	分				3	島田 康平	13	DF	DF	14	村川 亮太	2					分
番	分				1	吉野 晃基	23	DF	DF	20	田淵 大貴	2					2 番
番	分				3	今木 彰宏	11	MF	MF	7	俵石 直哉	3					17 番
番	分				3	藤田 修司	12	MF	MF	15	松本 政也	2					番
番	分				3	宮崎 滉太	18	MF	MF	18	長谷 佑磨	3					6 番
番	分				3	飯田 真人	2	FW	FW	13	臼井 裕弥	2			1		10 番
15 番	分			1	2	大西 峻太	9	FW	FW	16	丹羽 詩温	3			1		11 番
8 番	分				3	木田 敬太	21	FW	FW	22	白井 康介	2					番

	0	0	6	2	小計	8	合計	シュート数	合計	9	小計	3	6	0	0					
警・退	時間	番	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	警・退	時間	番	氏名	事由
警	59 分	8	黄 将健	反スポ	14			9	5	G K	3	3			6		分			
警	76 分	5	鈴木 崇史	ラフ	1			0	1	C K	3	4			7		分			
	分				9			5	4	直接 FK	6	6			12		分			
	分				1			0	1	間接 FK	2	1			3		分			
	分				0			0	0	P K	1	0			1		分			

得点	時間	チーム	得点者	アシスト	得点経過
	30 分	大阪桐蔭	⑨田中		(中央) PK ⑨S
	38 分	近大附属	⑧黄		(右) ⑦CK (中央) ×DF 返り (中央) ⑧S
	58 分	近大附属	⑧黄	⑨大西	(中央) ⑨ → (右) ⑧ S
	分				
	分				
	分				

(略号例) ~ :ドリブル → :ゴロのパス ◯ :浮球のパス H :ヘディング Hs :ヘディングシュート × :混戦 S :シュート
 オウンゴール こぼれ球 (中央) (右) (左) 直接FK 間接FK GK 右CK 左CK スローイン バー返り ポスト返り

戦評者氏名 (吉田 正勝) 勤務先又は所属 (大阪府立平野高等学校)

大阪桐蔭4-4-2、近大附属3-4-3のフォーメーション。桐蔭左サイドからの攻撃を仕掛けるも決定的なチャンスは作れずいたが前半29分サイドからの攻撃でFKを得ると相手のハンドを誘いPKで先制。一方近大附は⑩を起点に組み立てようとするも桐蔭の早いプレスにリズムを掴めずやや押されている時間が続いていた。しかし前半39分コーナーキックからゴール前のルーズボールを⑧が押し込み同点で折り返す。
 後半桐蔭⑪⑩の連携でチャンスを作るが近大附DFが落ち着いて対処できていた。徐々にリズムをつかみだした近大附が逆転すると、桐蔭の猛攻を防ぎきり全国への切符を手にした。両校高い技術と力強さがあったが、運をも味方につけた近大附に軍配が上がった。両校の健闘をたたえるとともに近大附の全国での活躍に期待したい。

大阪高体連サッカー部
公式記録

会場責任者	主審サイン
多田 雅征	西橋 勲

大会名	平成23年度 第66回大阪高等学校総合体育大会	準決勝 第1試合	平成23年11月6日 (日) 11:00 キックオフ	競技時間 80分 延長20分 観衆 約2000人	記録者 上河原哲夫 金塚 健介 野間 幹生
-----	----------------------------	-------------	-------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------

会場	キンチョウスタジアム	天候 晴 曇 雨	強弱 強 弱 無	芝	状態 良好 不良 泥沼	主審 西橋 勲 氏	副審 A1 百々谷 聡 氏 A2 丸岡 大輔 氏	第4の審判員 富末 豪 氏
----	------------	-------------------	-------------------	---	----------------------	--------------	--------------------------------	------------------

【チーム名】	延kick off	kick off	0	前半	0	【チーム名】	延kick off	kick off	0	後半	0
阪 南 大 学 高等学校			0	後半	0	近 畿 大 学 付 属 高等学校			0	延長前半	0
			0	延長後半	0				0	延長後半	0
			4	PK戦	5						

シユート(得点者は*印)				学	選手名		背	位置	背	選手名		学	シユート(得点者は*印)				交代
交代	延長後半	延長前半	後半	年			番号		番号			年	前半	後半	延長前半	延長後半	時間
分				3	大西 将	(12)	GK	GK	1	高田 航輔	3						分
分				3	菊池 竜輝	6	DF	DF	3	佐々木 健人	3						分
分				3	常岡 峻矢	13	DF	DF	4	白井 秀典	3						分
分				2	青木 佑輔	3	DF	DF	(5)	鈴木 崇史	3						分
分				2	蓑岡 公佑	4	DF	MF	6	安田 大樹	3						分
57分				1	3	木下 裕太	17	MF	MF	14	平阪 謙太	2					81分
分				2	木邨 竜馬	8	MF	MF	15	葎谷 光将	2						52分
HT分				2	平松 瞬	7	MF	MF	16	内野 圭	2		2				90分
分			1	2	吉藤 夏弥	5	MF	FW	7	荒金 照大	3	1	2				分
分				3	正木 勇輔	10	FW	FW	8	黄 将健	3		2				69分
交代	72分			2	平井 直人	9	FW	FW	10	刈谷 聖哉	3		2			1	分

交代選手																	
番	分				3	高木 翼	1	GK	GK	17	河内 裕介	2					分
番	分				1	村上 健太	15	DF	DF	13	島田 康平	3					分
番	分				3	古橋 亮祐	14	MF	DF	23	吉野 晃基	1					分
7番	分				2	池田 力	20	MF	MF	9	大西 峻太	2		1	1	1	分
17番	分				2	阪上 里樹	2	MF	MF	11	今木 彰宏	3					分
番	分				2	松田 直道	19	MF	MF	18	宮崎 滉太	3					分
番	分				2	遠山 陽平	18	FW	FW	2	飯田 真人	3					分
番	分				2	松下 和貴	11	FW	FW	12	藤田 修司	3					分
9番	分				1	松田 吏王	16	FW	FW	21	木田 敬太	3			1		分
		0	0	1	1	小計	2	合計	シユート数	合計	14	小計	1	9	2	2	

警・退	時間	番	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	警・退	時間	番	氏名	事由
	分				19	1	1	9	8	G K	3	3	0	0	6		分			
	分				0	0	0	0	0	C K	3	6	0	3	12		分			
	分				6	0	1	2	3	直接 FK	5	4	1	2	12		分			
	分				1	0	0	0	1	間接 FK	1	0	0	0	1		分			
	分				0	0	0	0	0	P K	0	0	0	0	0		分			

得点	時間	チーム	得点者	アシスト	得点経過													
	分																	
	分																	
	分																	
	分																	
	分																	
	分																	
	分																	

〔略号例〕 ~ :ドリブル → :ゴロのパス ∩ :浮球のパス H :ヘディング HS :ヘディングシュート × :混戦 S :シュート
 オウンゴール こぼれ球 (中央) (右) (左) 直接FK 間接FK GK 右CK 左CK スローイン バー返し ポスト返し

戦評者氏名 (中 野 健 一) 勤務先又は所属 (大阪府立岸和田高等学校)
 阪南大高は4-1-4-1、近大附属は中盤がダイヤモンド、1トップ2シャドー気味の3FWの3-4-3のシステムで試合が始まる。阪南はサイドに起点を作りシュートパスで中央へ突破をはかる。一方の近附は早いタイミングで3FWへパスを入れて高い位置に起点をつくってサイド突破を図る。阪南はブロックを形成して守備をするが、近附の左SHを同じくSHがマークするため、近附が余裕を持ってポゼッションできる状況が生まれ優位に試合を進める。後半阪南は、両SHがより前へポジションを取り近附は5バック状態になってしまい、阪南リズムになるも得点には至らない。近附もサイド攻撃をシンプルにして再びチャンスを生むが得点には至らない。時間の経過とともにスペースが生まれるが、両チームともサポートが遅れドリブル突破が増えるが、互いに体を張った堅い守備で得点を奪わせない。試合はPK戦となるが、両チームの素早い戦術的対応に見所を感じた一戦であった。

大阪高体連サッカー部
公式記録

会場責任者	主審サイン
多田 雅征	塩見 哲也

大会名	平成23年度 第66回大阪高等学校総合体育大会	準決勝 第2試合	平成23年11月6日 (日) 13 : 50 キックオフ	競技時間 80分 延長20分 観衆 1700人	記録者 野間 幹生 金塚 健介 上河原哲夫
-----	----------------------------	-------------	---------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------

会場	キンチョウスタジアム	天候 晴 曇 雨	風 強 弱 無	芝 状態 良好 不良 泥沼	主審 塩見 哲也 氏	副審 A1 大橋 忠仁 氏 A2 田中 彰 氏	第4の審判員 岸野 敏昌 氏
----	------------	-------------------	------------------	---------------------------	---------------	-------------------------------	-------------------

【チーム名】	延kick off	kick off	0	前半	3	【チーム名】	延kick off	kick off	0	後半	0
興 國 高等学校			1	延長前半		大 阪 桐 蔭 高等学校			3	延長後半	
				PK戦							

シュート (得点者は*印)				学 年	選 手 名	背 番 号	位 置	背 番 号	選 手 名	学 年	シュート (得点者は*印)					
延長後半	延長前半	後半	前半								前半	後半	延長前半	延長後半	交代 時間	
分				2	井上 優	12	GK	GK	1	宮崎 悠平	3					分
分				2	水落 絢暉	2	DF	DF	2	紀田 宰	3		1			分
分				1	北谷 史孝	3	DF	DF	5	元澤 慎之介	3					分
分				2	宮崎 修人	13	DF	DF	3	福井 秀	3		1			分
43分				2	竹本 裕大	11	DF	DF	4	眞野 寛規	3					分
分				3	青山 晃氣	4	MF	MF	6	筏 修造	3					HT 分
73分				2	新屋 晴輝	6	MF	MF	8	中尾 元基	3	1				分
62分				2	南 健哉	16	MF	MF	17	羽座 来飛	3					分
71分			* 2	1	3	前島 聖司	7	FW	MF	10	中村 真輔	3				72分
分				2	和田 達也	8	FW	FW	9	田中 淳一	3	** 4	4			72分
分				2	山本 祥輝	10	FW	FW	11	堀口 巧	3	* 2	1			59分

交代選手	分					3	辻 和樹	1	GK	GK	12	宮西 佑弥	3					分	交代選手
------	---	--	--	--	--	---	------	---	----	----	----	-------	---	--	--	--	--	---	------

番	分					3	三谷 大輔	20	DF	DF	14	村川 亮太	2					分	番
番	分					3	吉田 修亮	5	DF	DF	20	田渕 大貴	2					分	番
番	分					2	山下 智大	22	DF	MF	7	俵石 直哉	3		1			分	6番
16番	分					1	金 容輔	19	FW	MF	15	松木 政也	2					分	番
番	分					1	中村 太一	14	FW	MF	18	長谷 佑磨	3		1			分	10番
7番	分					3	國領 美勇	18	FW	FW	13	臼井 裕弥	2		1			分	9番
11番	分				1	2	古橋 匡梧	17	FW	FW	16	丹羽 詩温	3					分	11番
6番	分					3	村上 雄樹	9	FW	FW	22	白井 康介	2					分	番

	0	0	3	1	小計	4	合計	シュート数	合計	17	小計	7	10	0	0
--	---	---	---	---	----	---	----	-------	----	----	----	---	----	---	---

警・退	時間	番	氏 名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	警・退	時間	番	氏 名	事由
警	40分	11	竹本 裕大	ラフ	8			3	5	G K	1	1			2	警	28分	6	筏 修造	ラフ
警	60分	13	宮崎 修人	反スポ	0			0	0	C K	3	5			8					
警	80分	18	國領 美勇	ラフ	13			7	6	直接 FK	3	8			11					
	分				2			0	2	間接 FK	0	1			1					
	分				0			0	0	P K	0	0			0					

得点	時間	チーム	得点者	アシスト	得点経過	
	14分	大阪桐蔭	⑨田中		(左) ⑨ ~ (中央) ⑨ S	
31分	大阪桐蔭	⑪堀口		(右) ⑪ ~ (中央) ⑪ S		
39分	大阪桐蔭	⑨田中	⑩中村	(中央) ⑩ → (中央) ⑨ S		
59分	興国	⑦前島	⑩山本	(左) ⑩ → (中央) ⑦ S		
分						
分						
分						
分						
分						

〔略号例〕 ~ :ドリブル → :ゴロのパス ∩ :浮球のパス H :ヘディング HS :ヘディングシュート X :混戦 S :シュート
 オウンゴール こぼれ球 (中央) (右) (左) 直接FK 間接FK GK 右CK 左CK スローイン バー返し ポスト返し

戦評者氏名 (馬 場 裕 樹) 勤務先又は所属 (大阪府立三島高等学校)

4-3-3でスリートップの⑩・⑥を両サイドにはらせて攻撃する興国に対して、桐蔭は4-4-2でMFがフラットに並び攻撃時に両サイドMFがツートップに絡むシステムである。前半興国は、両サイドにボールをまわそうとディフェンスで巾を取って大きくビルドアップしようとするが、桐蔭はツートップとディフェンスラインの巾を狭くし、バイタルエリアにパスを出させない。一方興国は、ワイドに開いた状態でボールを奪われ桐蔭にスペースを与えてしまい、守備の修正が遅れ、個人技を発揮され前半で3点奪われた。後半は、興国はスリートップにボールが出た時にサポートを早く、数的有利を作り突破を試みるが、速攻の形となりほとんど桐蔭がボールポゼッションをとる形となって1点を奪うのみとなった。興国は前半の先制のチャンスを外したことで、ボールを保持し、サイドバックやMFが攻撃に厚みをくわえることが出来なかったことが悔やまれる。